



RECHARGEABLE HEADLIGHT

HL-EL6000RC
VOLT 6000™

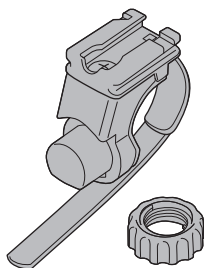


取扱説明書

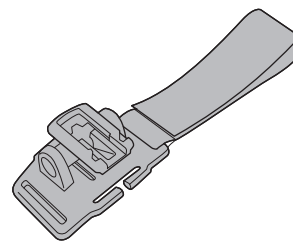
構成品一覧



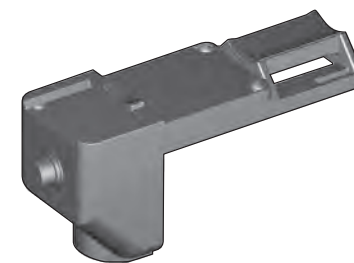
ライトユニット



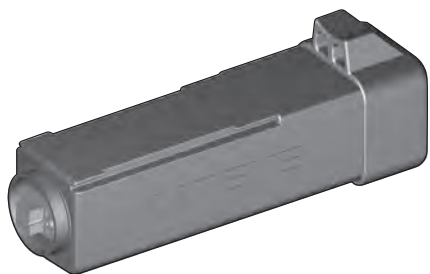
フレックスタイトブラケット
(H-34N HP)



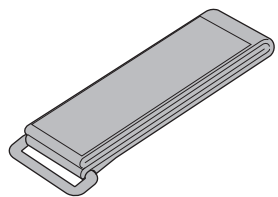
ヘルメット用ブラケット
(Helmet mount HP)



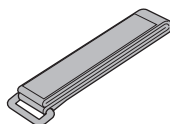
コントロールユニット



バッテリーユニット
(BA-608)



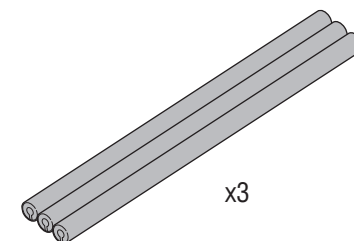
取付ベルト



補助ベルト



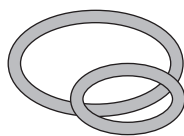
延長コード



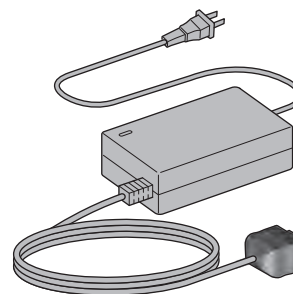
ワイヤーカバー
x3



リモコンスイッチ
(WSW-001JP)



ラバーバンド (大・小)



バッテリーチャージャー

⚠ 使用上のご注意

公道での使用は控えてください。VOLT 6000 は超ハイパワー・超広角配光のため、対向車に幻惑を与える恐れがあり非常に危険です。やむをえず公道で使用する場合は、ローモード／オールナイトモードでの使用を厳守してください。

- バッテリーユニットやバッテリーチャージャーのプラグはショートさせないでください。発熱や発火により火災や機器破損の恐れがあります。
- バッテリーユニットはリチウムイオン充電電池です。万一、液漏れした場合は素手でさわらず、絶対に火気に近づけないでください。
- プラグの接続やベルト類の固定は確実に行ってください。走行中に外れると消灯するだけでなく、コードを車輪に巻き込み転倒する恐れがあり危険です。
- コードや取付ベルトなどが傷んだ場合は絶対に使用せずに、当社カスタマーサービスに修理を依頼してください。
- 点灯中のライトを直視しないでください。視力障害を起こす恐れがあります。
- 幼児の手の触れるところに放置しないでください。
- ライトユニット、コントロールユニット、バッテリーユニット、バッテリーチャージャーは分解しないでください。
- ライトの冷却ファン部分に異物を入れないでください。ファンが停止すると温度上昇により安全回路が働き、点灯モードが段階的に下がります。
- 車の中や暖房機の近くには保管しないでください。高温状態での充電・放電・保管は充電電池の劣化を早めます。
- ご使用の前に充電を行ってください。
- 長期間使用しない場合は、ほぼ使い切った状態で高温多湿を避けて保管してください。なお、半年に 1 回 5 分程度充電してください。
- 本体や付属部品が泥などで汚れたときは、薄い中性洗剤で湿らせた柔らかい布で拭いた後、空拭きします。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面を傷めますので使用しないでください。
- 接続プラグが泥などで汚れたときは、プラグを接続し、ロックした状態で汚れを落としてください。
- 本製品は雨中での使用に耐える程度の防水能力です。水に浸けて使用しないでください。
- 指定以外の電池を使用すると破裂の危険性があります。使用済みの電池は各地域によって定められた方法で処理してください。
- 不意のバッテリー切れに備え、予備のライトやバッテリーユニットの携帯をおすすめします。
- ライトユニットと無線式メーターが近すぎると、計測に影響を与える場合があります。

⚠ 使用上のご注意

リモコンスイッチについて

- リモコンスイッチとライトは操作が混信しないように ID によるペアリング機能が組み込まれています。
出荷時には ID ペアリング済みですが、ご使用前にリモコンスイッチを操作してライトが反応するか確認してください。
リモコンスイッチの破損や紛失などで新しいスイッチを使用する場合はご使用前に取扱説明書に従ってライトとペアリングを行ってください。
- ライト点灯中は、リモコンスイッチをポケットやバッグなどに入れて走行しないでください。スイッチの誤動作で消灯する可能性があります。
- リモコンスイッチは押し続けると電池寿命が極端に短くなります。

ライトユニットの保管について

- 意図せず点灯することを防ぐためライトを保管する場合はコントロールユニットからバッテリーユニットを取り外して保管してください。

ライト点灯について

- 本器のダイナミックモードは連続点灯が可能ですが、気温が高い場合は保護機能が早く働き点灯モードを下げる場合があります。
- 泥などの異物がレンズに付着した状態で点灯するとレンズが溶ける恐れがあります。レンズは常にきれいな状態でご使用ください。

次のような状態での点灯は危険です。光量が大きいため、光が熱に変わり火傷や発火の恐れがあります。

- 点灯するライトの正面に手や物を置くこと。
- テーブルや床などでレンズ面を下向きに置いて点灯すること。

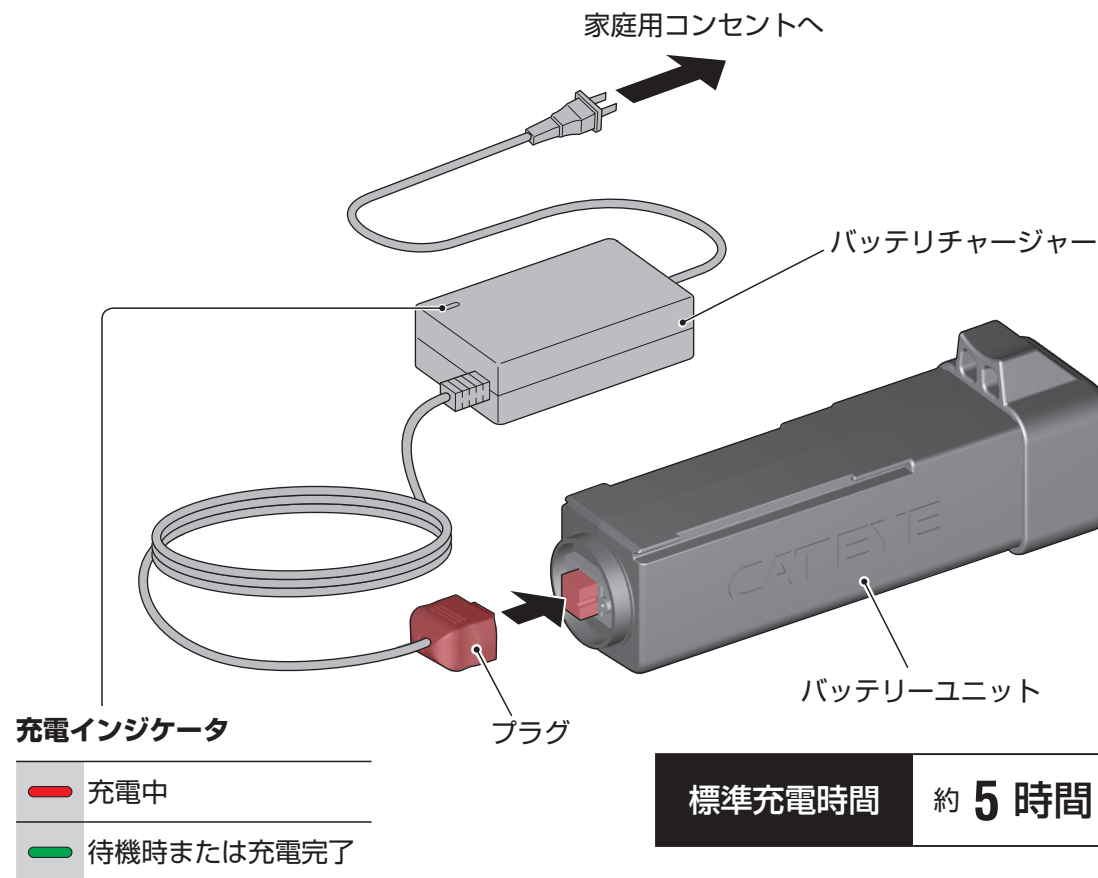
取り扱いには十分ご注意ください。

バッテリーユニットの充電方法

充電時のご注意

- バッテリーユニットが濡れている場合は、乾いた布でよく拭き取ってから充電してください。
 - 必ず専用のバッテリーチャージャー（100～240V に対応）を使用してください。バッテリーチャージャーは室内専用です。
 - 充電したまま長時間放置しないでください。
 - 正しい充電を行っても点灯時間の著しい低下が見られる場合は、バッテリーユニットの寿命です。新しいバッテリーユニットと交換してください。
 - バッテリーユニットを廃棄する際は、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。
- ※ 標準充電時間および点灯時間は目安であり、使用時の環境により変化する場合があります。
- ※ 付属の BA-608 バッテリーユニット（6800 mAh）は充電開始後、約 3 時間でバッテリーの約 80% の充電が完了します。

 ご使用前に必ず充電を行ってください。



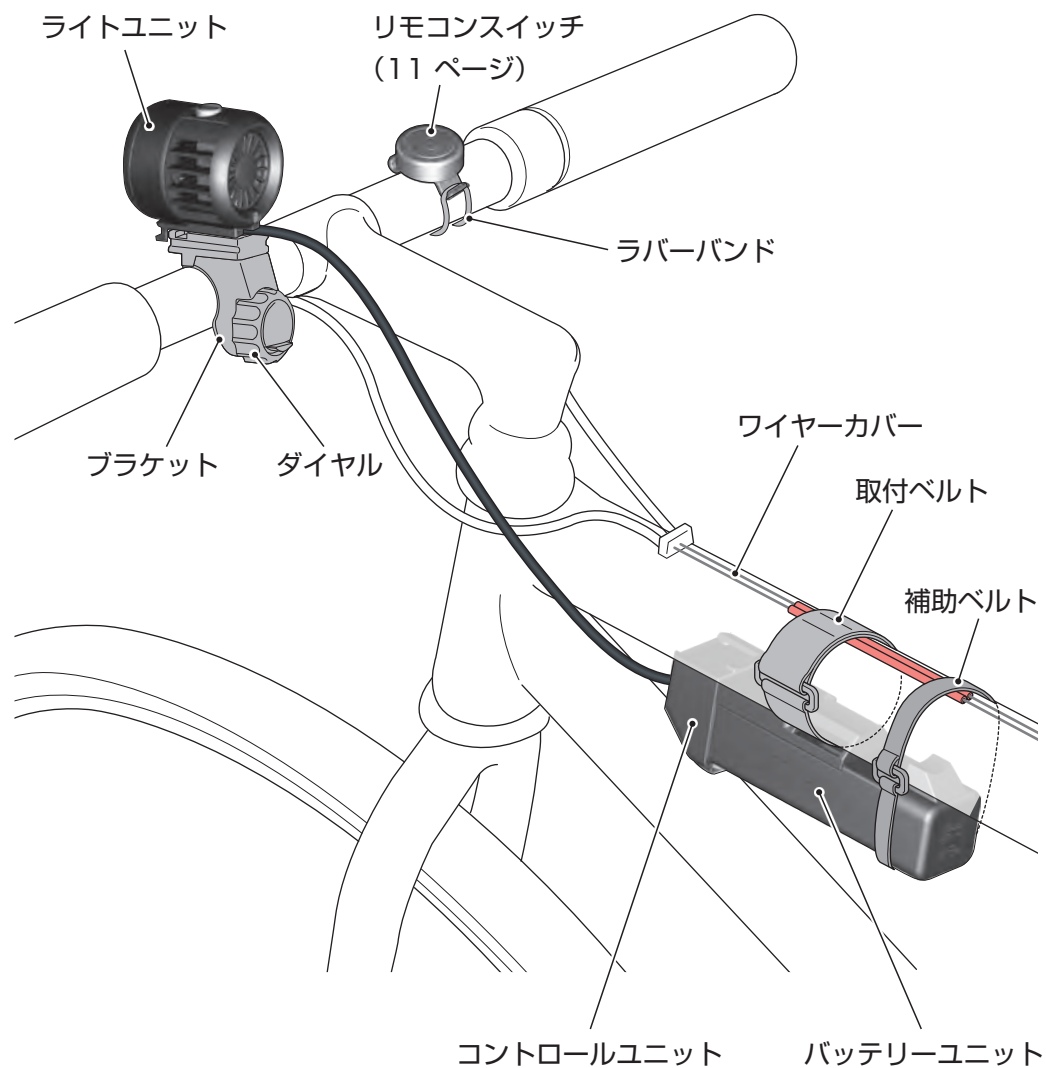
バッテリーチャージャーをコンセントに差込むと充電インジケータが緑点灯して、プラグをバッテリーユニットに接続すると赤点灯に変わり充電を行います。充電インジケータが緑点灯に戻ると充電完了です。

自転車への取付方法

(1/3)

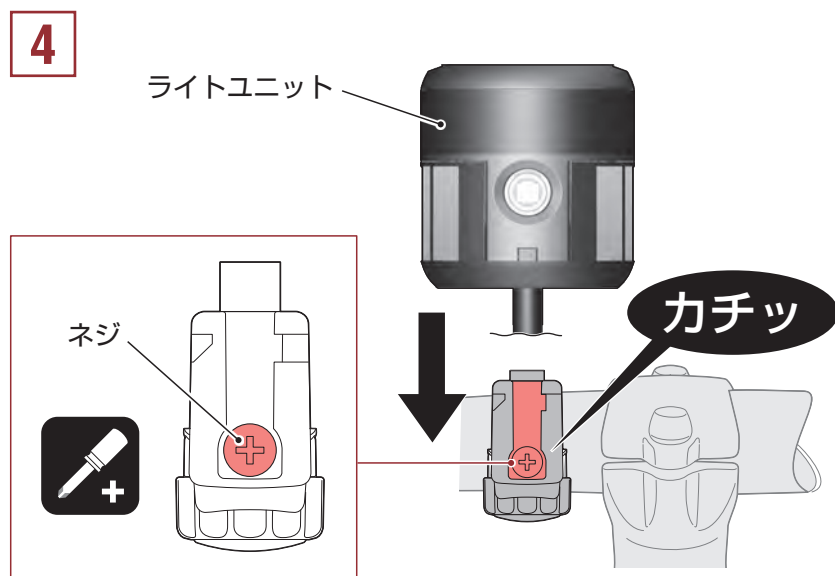
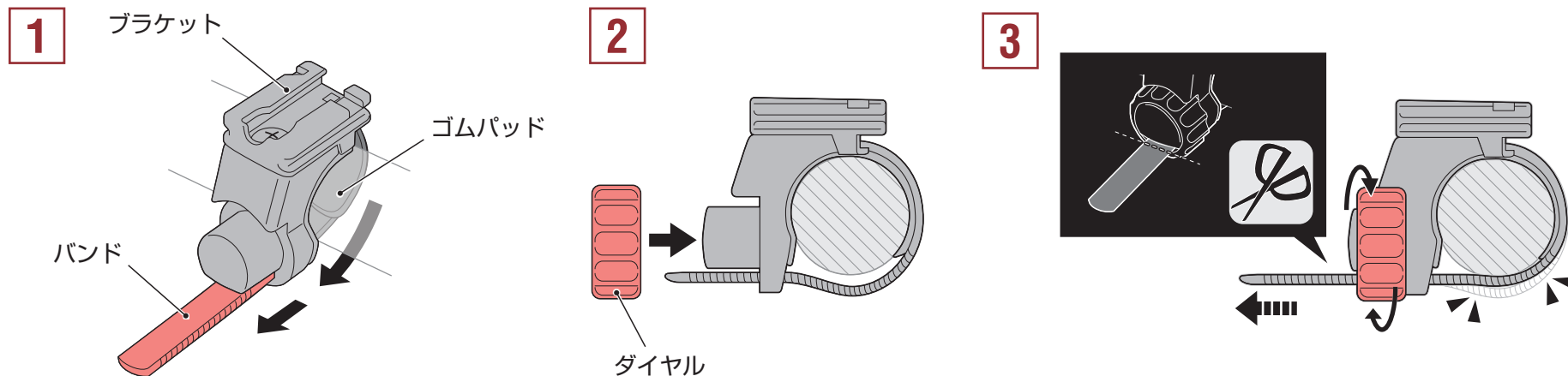
取付時のご注意

- ダイアルは必ず手で締付けてください。
工具で強く締付けるとネジ山をつぶすおそれがあります。
- バンドの切口はケガをしないように処理してください。
- コントロールユニットはフレームが汚れていない状態で取付ベルトを強く引いて固定してください。
コントロールユニットの固定が不十分だと、走行中の衝撃でバッテリーユニットがずれたり、外れる恐れがあります。
- トップチューブにワイヤー類が通っている場合は、あらかじめワイヤーカバーを取付け、ワイヤーに力がかからないように保護してください。ブレーキや変速操作に支障をきたし危険です。
- コードの配線は、ハンドル操作の際に負荷がかからないようにし、走行に支障のないように処理してください。また、コード内部で断線する恐れがあるため鋭角に曲げた状態で固定しないでください。

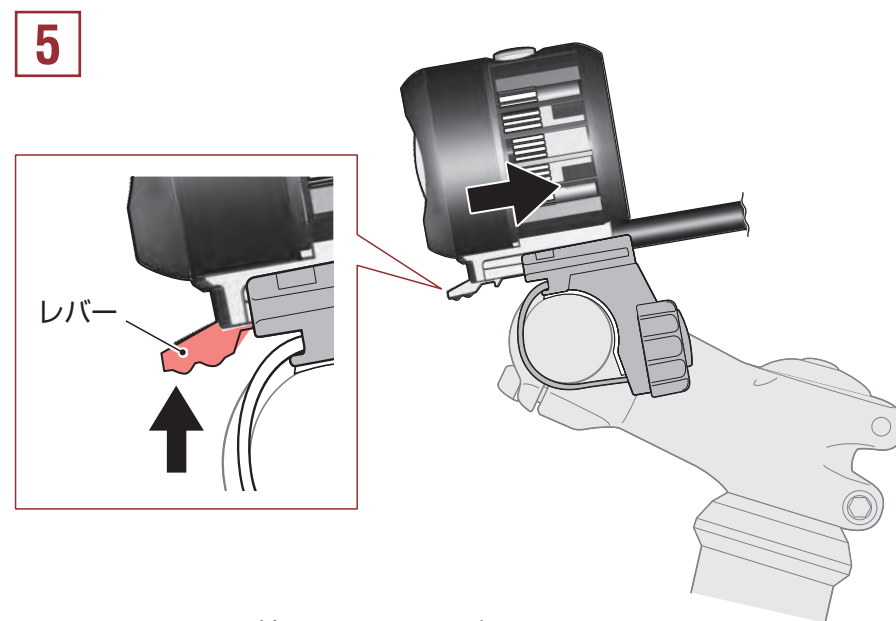


自転車への取付方法

(2/3)



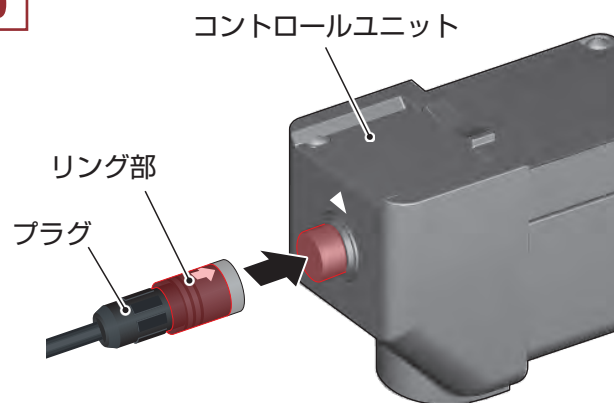
△注意 ブラケットのダイヤルやネジは定期的を確認し、緩みがない状態でご使用ください。



ライトユニットを取外すときはライト底面にあるレバーを本体側に押しながら前方へ引抜きます。

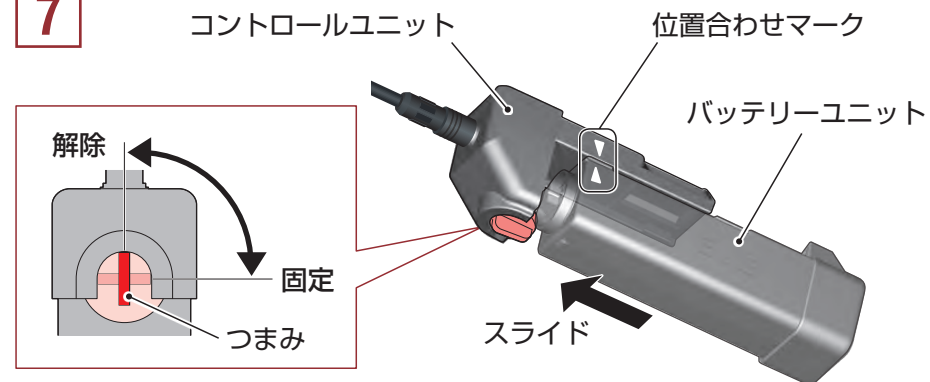
自転車への取付方法 (3/3)

6



プラグは矢印と▲マークの向きを合わせて接続します。
取外しは、リング部を持ってプラグを引抜いてください。

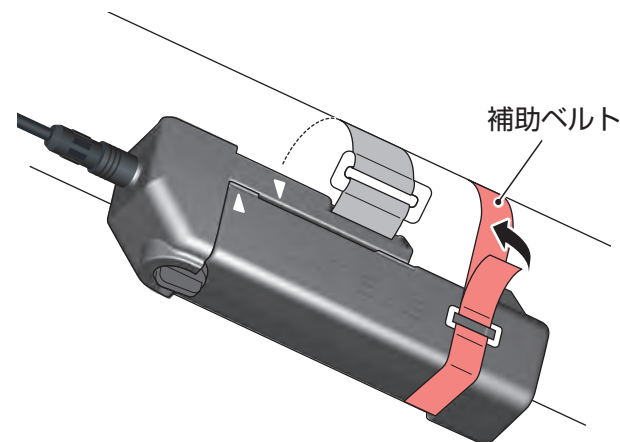
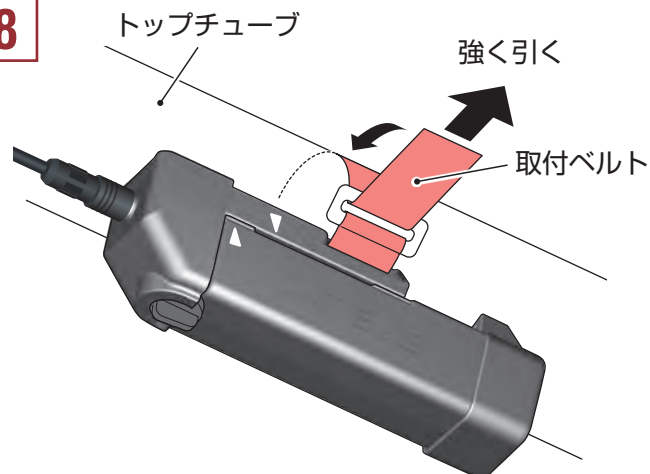
7



コントロールユニットのつまみを「解除」にし、位置合わせマークを合わせてスライドし装着します。

△注意 接続後は、必ずつまみを「固定」にしてロックしてください。
取外しの際は、つまみを「解除」にしてバッテリーユニットを引抜きます。

8



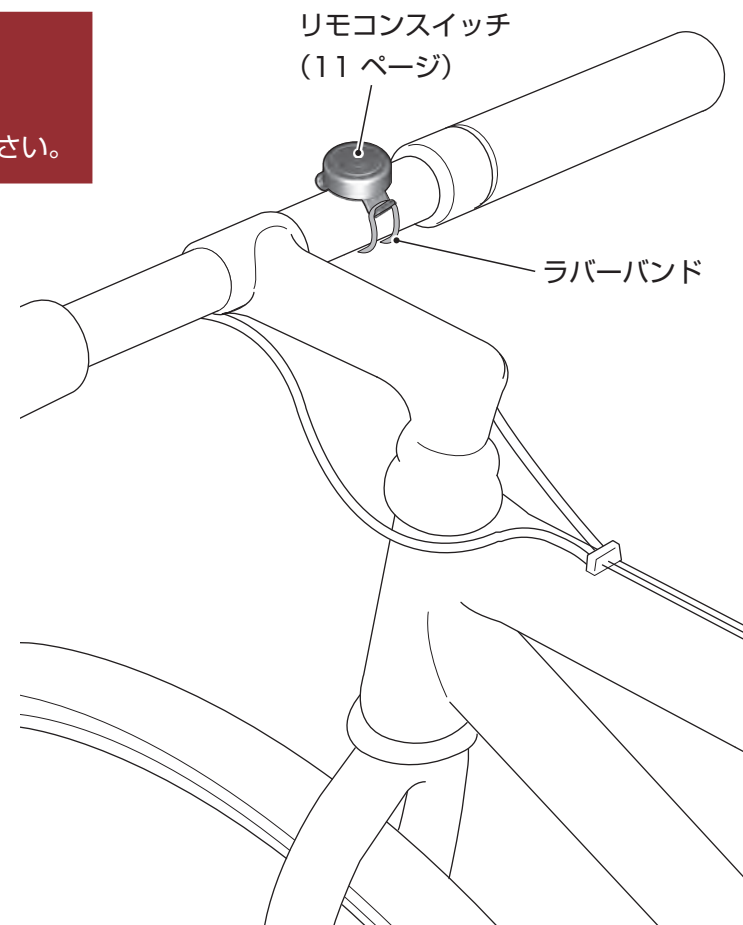
※ バッテリーユニットをしっかり固定したい場合は補助ベルトを併用してください。

ヘルメットへの取付方法

(1/3)

❗ バッテリーユニットの取扱い

バッテリーユニットはゴムパッドを外しポケットやバッグなどに収納します。
収納前にバッテリーユニットのコード処理、収納状態が正しいか確認してください。

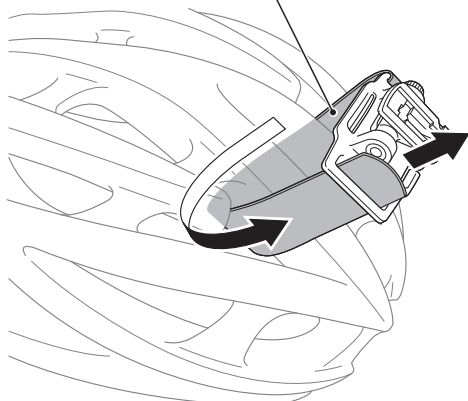


ヘルメットへの取付方法

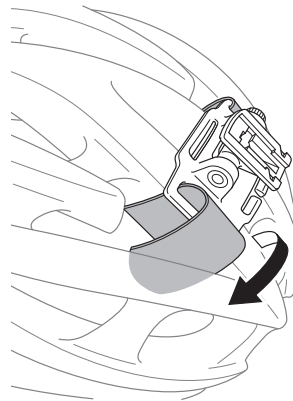
(2/3)

1

ブラケットベルト

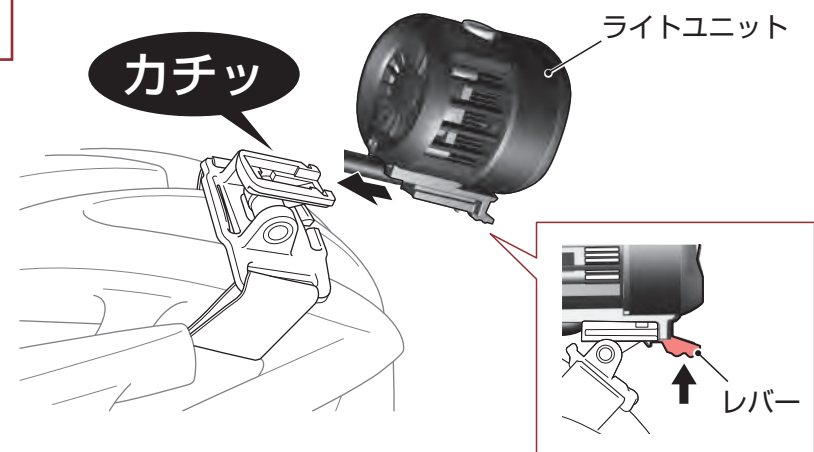


2



ヘルメットのエアダクトにブラケットベルトを通して、しっかりと締付けます。

3

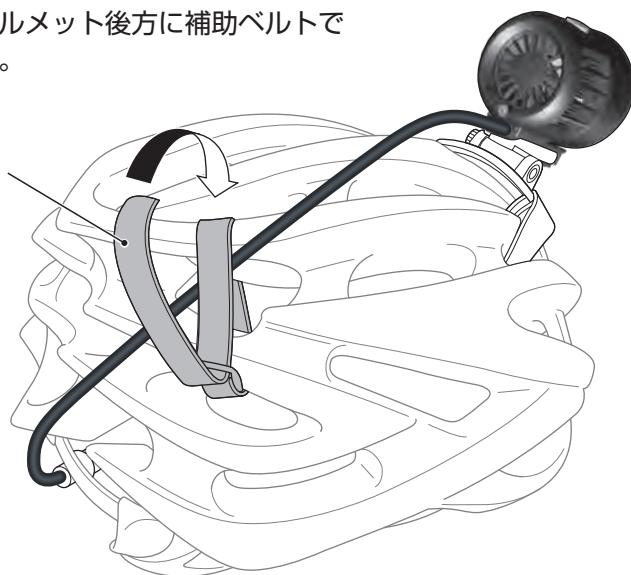


ライトユニットを取外すときはライト底面にあるレバーを本体側に押しながら前方へ引抜きます。

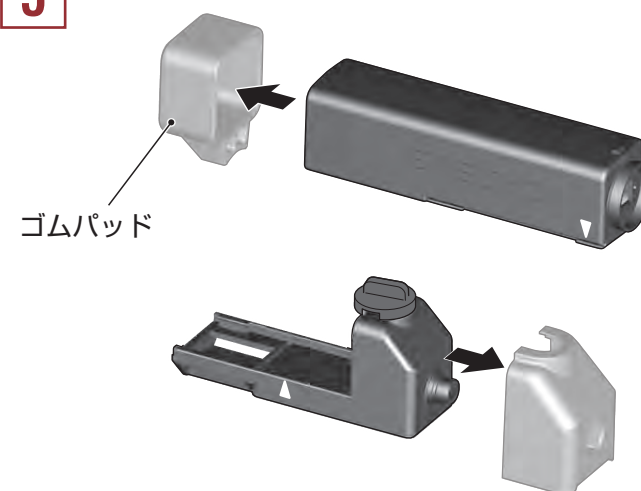
4

コードはヘルメット後方に補助ベルトで固定します。

補助ベルト

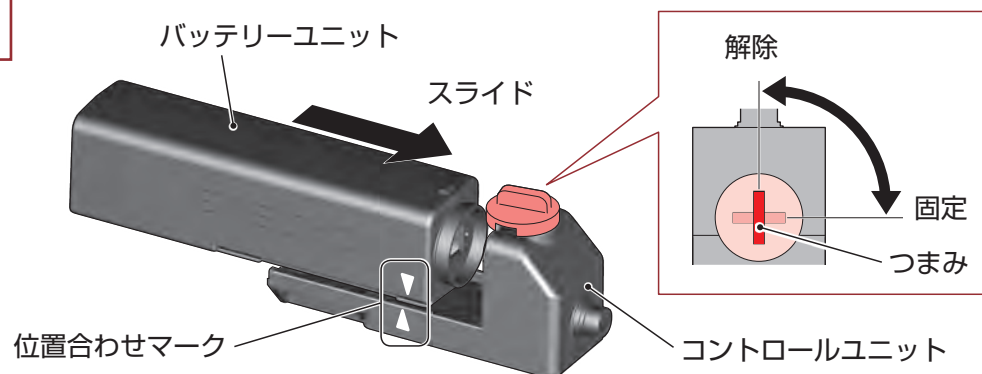


5



ヘルメットへの取付方法 (3/3)

6

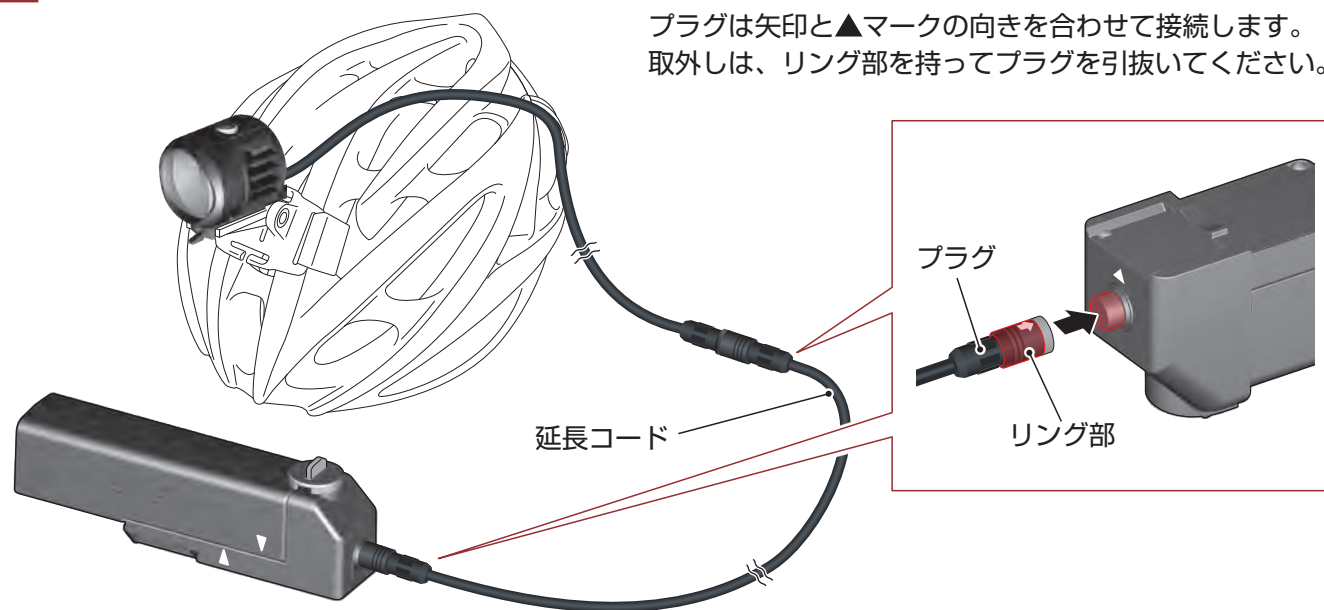


コントロールユニットのつまみを「解除」にし、位置合わせマークを合わせてスライドし装着します。

△注意 接続後は、必ずつまみを「固定」にしてロックしてください。

取外しの際は、つまみを「解除」にしてバッテリーユニットを引抜きます。

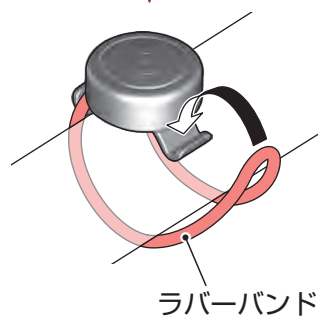
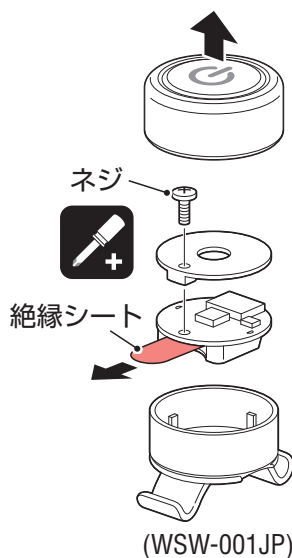
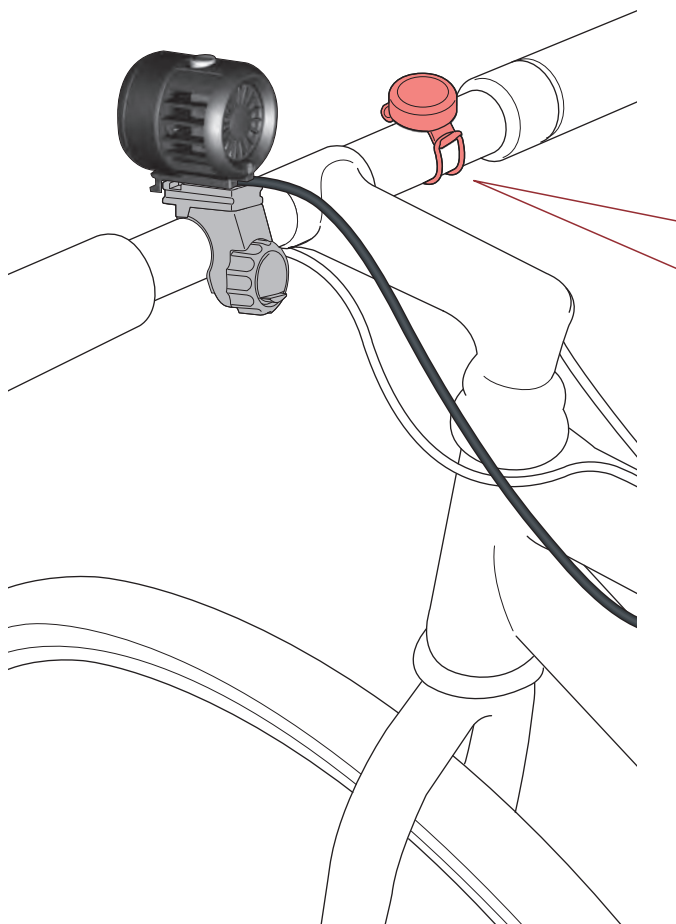
7



プラグは矢印と▲マークの向きを合わせて接続します。
取外しは、リング部を持ってプラグを引抜いてください。

リモコンスイッチの取付・ペアリング方法

取付方法



ペアリング方法

ライトユニットとペアリングする場合は次の手順に従ってください。

※ 付属のリモコンスイッチは出荷時にペアリングが行われているため、ご使用前のペアリングは不要です。

- △注意**
- ・点灯時にライトを直視しないでください。
 - ・ペアリングは 1m 以内の距離で行ってください。

1. ライトユニットのスイッチを 4 秒間長押しするとスイッチが点滅して 5 分間待受状態（ペアリングモード）となります。

※ ライトは一旦オンになりますがそのまま押し続けてください。



長押し
(4 秒間)

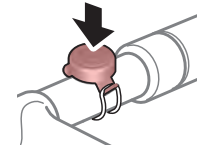


点滅
信号待受中 (5 分間)

※ 待受中にライトユニットのスイッチを押すとペアリングモードがキャンセルされます。

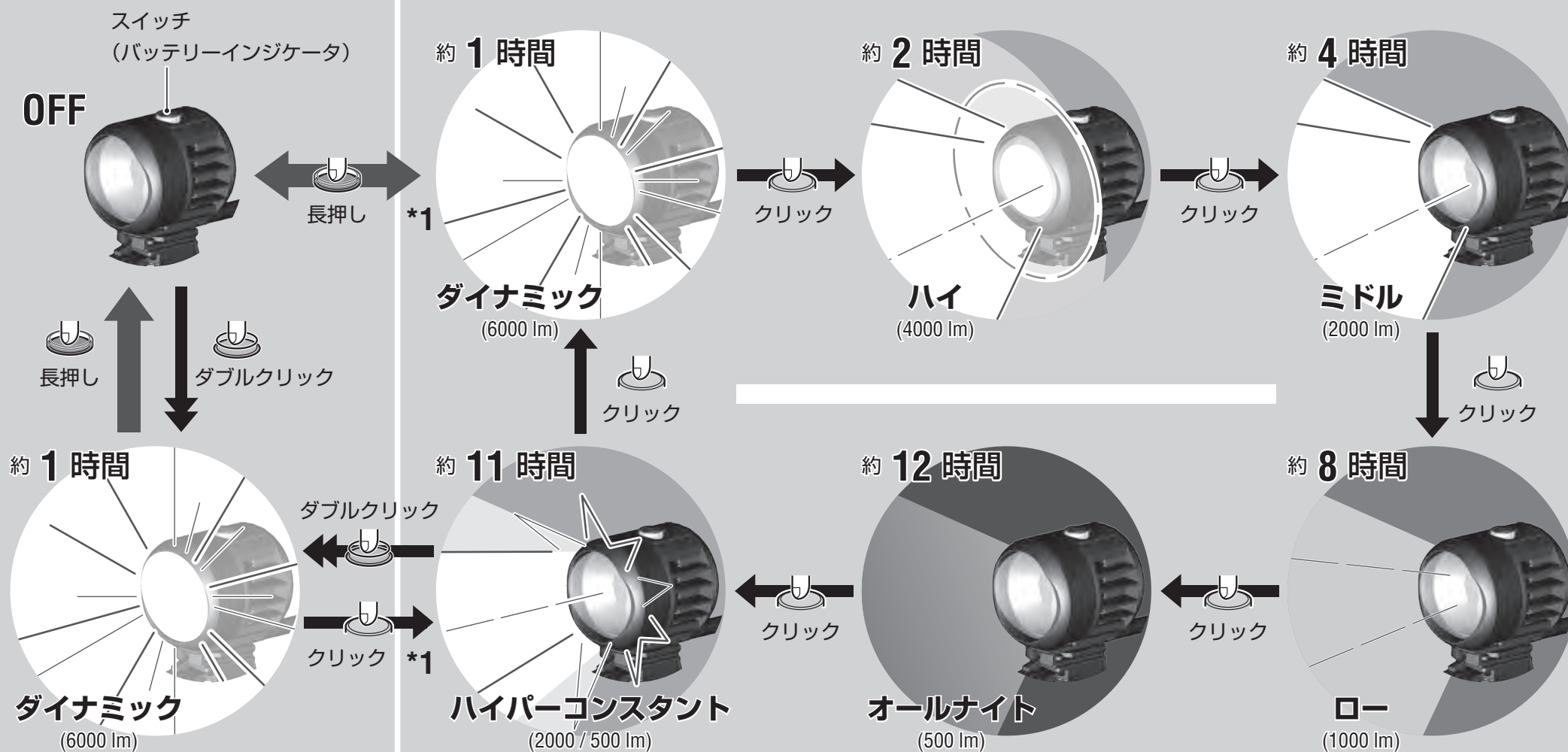
2. 信号待受中にリモコンスイッチを押すとライトが 3 回点滅してペアリングが完了します。リモコンスイッチを操作してライトが反応することを確認してください。

押す



ライト点滅
ペアリング完了

スイッチ操作



*1 モードメモリ機能：点灯パターンは記憶され次回もそのパターンで点灯します。

※ スイッチが点灯すると電池残量は 20%以下です。できるだけ早く充電してください。

保護機能について

温度コントロール

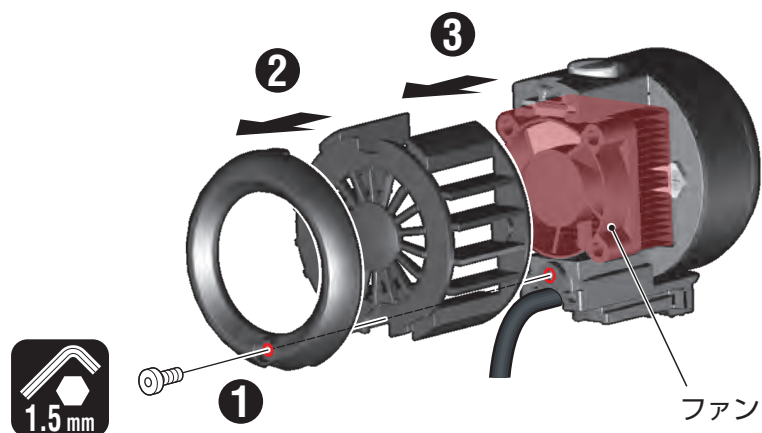
点灯中にライトユニットの温度が異常に上昇すると保護回路が働き、点灯モードが段階的に下がります。この場合、ライトユニットの温度が下がると元の点灯モードに戻ります。

冷却ファンの停止

何らかの理由で冷却ファンが停止するとライトユニットのスイッチが点滅します。この状態で点灯し続け、ライトユニットの温度が上昇すると点灯モードが段階的に下がります。この場合、電源をオフにするまで点灯モードは戻りません。

ファンが停止した場合は「保護カバーの取外し」の手順に従って保護カバーを外し、エアダスターなどでファンが停止する原因を取除きます。取付けは逆の手順で行ってください。

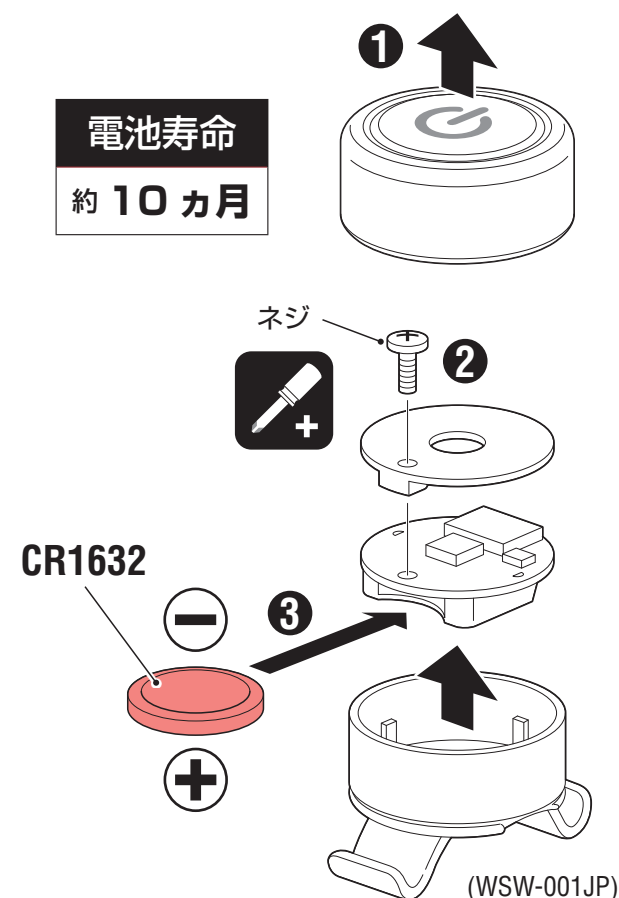
保護カバーの取外し



リモコンスイッチの電池交換

電池交換後は、コントロールユニットの近くでリモコンスイッチを押してライトが点灯することを確認してください。
ペアリングしたリモコンスイッチを押しても点灯しない場合は電池の寿命です。新しい電池に交換してください。

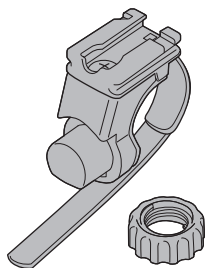
⚠注意 点灯時にライトを直視しないでください。



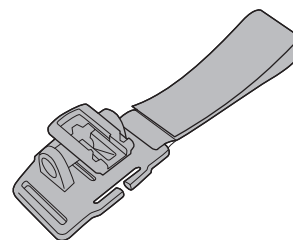
スペア・オプションパーツ



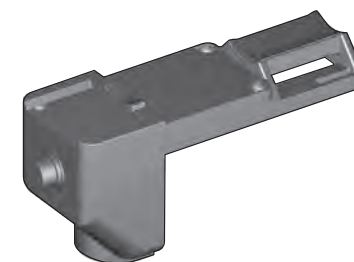
5343020
ライトユニット



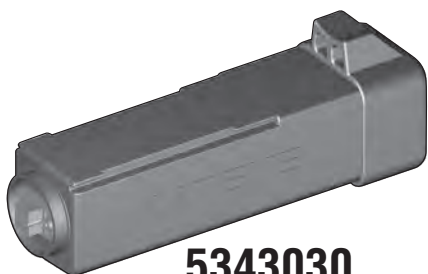
5338829N
フレックスタイトブラケット
(H-34N HP)



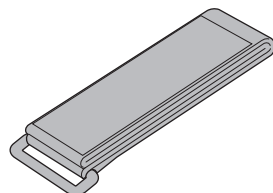
5341832N
ヘルメット用ブラケット
(Helmet mount HP)



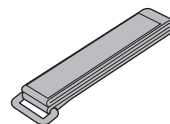
5343040
コントロールユニット



5343030
バッテリーユニット
(BA-608)



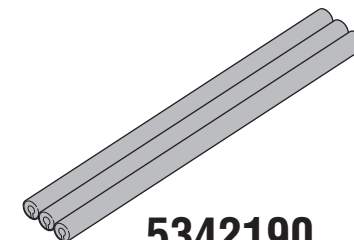
5343050
取付ベルト



5342180
補助ベルト



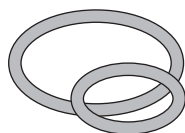
5343080
延長コード



5342190
ワイヤーカバー



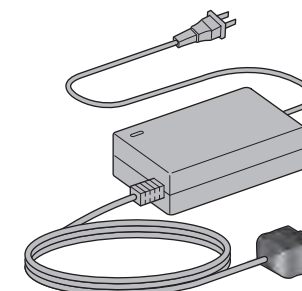
5343071
リモコンスイッチ
(WSW-001JP)



5447010
ラバーバンド



1603860
リチウム電池
(CR1632)



5343060
バッテリーチャージャー **14**

製品仕様

使用光源	COB
バッテリーユニット	リチウムイオン充電電池 BA-608 Li-ion/14.4V 6800mAh
バッテリーチャージャー	CHR-002 Li-ion (AC100V ~ 240V 50/60Hz)
リモコンスイッチ	リチウム電池 (CR1632) x 1 (約 10 ヶ月)
使用温度範囲	充電時 : 5℃ ~ 40℃ 点灯時 : -10℃ ~ 40℃
繰返し充放電回数	標準 300 回 (定格容量の 60%の容量低下まで)
寸法・重量	
ライトユニット	47 x 59 x 52 mm / 118 g (ブラケット・ケーブルを含む)
コントロールユニット ・バッテリーユニット	199 x 46 x 68 mm / 550g
リモコンスイッチ	29 x 36 x 21mm / 10 g

※ 仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

製品保証について

2 年保証 + 保証延長特別プログラム

ライトユニット / コントロールユニット

リモコンスイッチ / バッテリーチャージャー

バッテリーユニット (ただしバッテリーの劣化は除く)

正規小売店でご購入いただき、正常な使用状態で故障した場合は、無料修理・交換いたします。お送りいただく前に E メール・お電話などで弊社カスタマーサービスにお問い合わせください。修理のご依頼にあたっては、お客様の連絡先・故障状況などを明記の上、ご購入日が確認できるレシートなどを添えて、当社宛てに直接お送りください。ご購入日が特定できない場合、保証期間は製造年月日から起算させていただきます。

ネットオークションを含む全ての転売品、事故などによる外的要因や取扱説明書に記載していない用途・方法での誤使用による要因では保証の対象外となります。なお、お送りいただく際の送料はお客様にてご負担願います。修理完了後、送料弊社負担でお届けさせていただきます。

保証延長特別プログラムのご案内：

国内正規販売店でご購入のうえ、ご購入日が特定できる場合の特典です。

- 1 年間の保証延長 (一般保証と合わせてトータル 3 年保証)
- さらに保証終了後の 2 年間に故障した場合は、カスタマーサービスで代替パーツを希望小売価格の半額で提供します

製品添付の取扱説明書にある保証書にご購入日特定できるレシートなどを添えて修理をご依頼ください。

※ 海外通販等でのご購入は一般保証のみの適用となります。

【宛先・お問合せ】 **株式会社 キャットアイ** カスタマーサービス

〒546-0041 大阪市東住吉区桑津 2 丁目 8 番 25 号

TEL : (06)6719-6863 ダイヤルイン

FAX : (06)6719-6033

ホームページ <http://www.cateye.com>

E メール support@cateye.co.jp